

科目名	臨床柔道整復学:総合Ⅲ					
分野	専門分野	担当教員	荒木 誠一			
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60		4			
科目の概要	柔道整復師の臨床に必要な基礎的事項を学習する					
学習の到達目標	外傷以外の内科的な疾患等を理解できるようにする					
成績評価の方法と基準	期末試験、出席状況 授業態度を総合的に判断し評価する					
使用テキスト	①一般臨床医学 改訂第3版 医歯薬出版株式会社 ②解剖学 改訂第2版 医歯薬出版					
参考文献	病気がみえるシリーズ メディックメディア					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	診察概論 評価と記録 医療面接					
2	診察概論 診察方法					
3	診察概論 異常運動 皮膚の状態					
4	診察概論 視診 打診 聴診 触診					
5	診察概論 生命徴候 反射検査					
6	高齢者の障害予防③:高齢者の外傷予防訓練					
7	診察概論 検査法					
8	診察各論 呼吸器疾患Ⅰ(かぜ症候群、肺炎等)					
9	診察各論 呼吸器疾患Ⅱ(COPD等)					
10	診察各論 循環器疾患Ⅰ(虚血性心疾患等)					
11	診察各論 循環器疾患Ⅱ(高血圧症等)					
12	診察各論 消化器疾患Ⅰ(食道・胃疾患)					
13	診察各論 消化器疾患Ⅱ(胃・大腸疾患)					
14	診察各論 消化器疾患Ⅲ(肝臓)代謝疾患(糖尿病、脂質異常症)					
15	総合評価(まとめ)					

講義計画	講義内容
16	診察各論 消化器疾患Ⅱ(胃・大腸疾患)
17	診察各論 内分泌疾患
18	診察各論 血液疾患
19	診察各論 造血器疾患
20	診察各論 腎臓疾患
21	診察各論 神経疾患
22	診察各論 感染症
23	診察各論 リウマチ・膠原病・アレルギー
24	病態 疾患の一般
25	病態 退行性病変 代謝障害
26	病態 循環障害
27	病態 進行性病変
28	病態 炎症
29	病態 免疫異常、アレルギー 腫瘍
30	総合評価(まとめ)

(2025年度)